

(社)日建連主催「第4回やまね巣箱製作ボランティア」に参加

平成20年2月2日、3日の2日間にわたり、山梨県北杜市清里において、社団法人日本建設業団体連合会が主催した「第4回やまね巣箱製作ボランティア」へ当社の社員とその家族を含め5名が参加しました。

今年で4回目になる“やまねの巣箱作り”は、日本建設業団体連合会が平成18年から社会貢献活動として、会員企業へ参加を呼びかけて開催しており、前回までに85名が参加して498個の巣箱を作り、地元である清里や石川県、島根県隠岐の島等の全国各地に設置し、調査に大いに貢献しています。

今回は、17名が参加し、2日間で178個の巣箱を作製し、古い巣箱を16個解体しました。



ニホンヤマネ (天然記念物)

北海道を除く日本各地の森林に生息しており、体長8cm、体重18gのふさふさしたしっぽを持つ夜行性の齧歯類(リスやネズミの仲間)であり、近年の森林開発により絶滅が懸念されています。(準絶滅危惧種に指定)

約5000万年前から(氷河期を乗り越えて)生存している貴重な生物として、世界的に注目されており、別名“森の妖精”と言われています。

やまねの巣箱設置場所の見学



森の中で、やまねの生態(食べ物や冬眠場所等)についての説明と、巣箱の設置状況の観察。

やまねの巣箱作り



参加者全員で手分けをして、やまねの巣箱を作製。